（別紙4（2））

事業所名 ： グループホーム なけ～ま原

作成日 ： 平成 23 年 3 月 15 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在、人員不足が長期に亘って続いており、災害時に関しての話合いや勉強会がも設ける時間が取れないのが現状。	避難訓練や勉強会などを設ける。	まずは人員確保に努めたい。人員確保ができれば、避難訓練や勉強会などを3ヵ月に一回のペースで行っていきたい。	6ヶ月
2	6	現在、人員不足が長期に亘って続いており、身体拘束をしないケアの実践に関しての話合いや勉強会がも設ける時間が取れないのが現状。	勉強会を設けることと同時にマニュアルを作成し、理解を高める。	まずは人員確保に努めたい。人員確保ができれば、身体拘束をしないケアの実践や勉強会などを3ヵ月に一回のペースで行っていきたい。	6ヶ月
3	4	家族、地域住民への参加の声かけが、こちらからできていない。	指定基準2ヵ月に1回以上の開催は勿論の事、毎回、ご家族や地域住民の参加協力が得られる体制作り。	計画、準備をしっかり行い、書面での参加依頼を早期に行う。	6ヶ月
4	11	業務時間内で、一人一人の職員と話し合うことができていない。課題として、現在の業務内容ではその時間をとることは不可能。業務内容に一息つくような余裕がない。	一息つけるような時間を作り、職員と向き合える時間を作る。	各リーダー（主任、ｹｱﾏﾈ、ﾅｰｽ）と業務内容を見直しす。	6ヶ月
5					

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。